【別紙】

H27年７月作成

ロジックモデルシート

平成27年度事中評価	戦略プロジェクト名	きらり盛岡おでんせプロジェクト	主管部名	商工観光部

※H27年度の数値は，評価時点の数値。

事業名 / 事業概要等 ｜ 活動 …… 結果 …… 目指す成果 ｜ 戦略プロジェクト

①盛岡ブランド確立事業

【事業概要】 盛岡の価値や魅力を表す有形・無形の地域資源を「盛岡ブランド」と位置づけ，ブランドイメージの共有と市内外への発信を進める。

【事業費】 3,397千円
【事業担当課】 都市戦略室
【実施内容】
・盛岡ブランド広告宣伝
・盛岡ブランド推進に係る各種会議の開催
・盛岡ブランドフォーラムの開催（共催）
・盛岡ブランド推進計画の進捗管理
・盛岡ブランド市民推進委員会の運営支援

【進捗状況】
・盛岡ブランド市民推進委員会の開催（5月）
・盛岡ブランド推進戦略本部会議の開催（4月）
・盛岡ブランド広告宣伝業務委託の契約締結（7月）

②盛岡三大麺普及事業

【事業概要】 盛岡の三大麺である「わんこそば」，「盛岡冷麺」，「盛岡じゃじゃ麺」の普及を推進するため，全日本わんこそば選手権に係る開催負担金や，盛岡三大麺普及協議会への負担金を支出する。

【事業費】 295千円
【事業担当課】 商工課
【実施内容】
・全日本わんこそば選手権に係る開催負担金の支出
・盛岡三大麺普及協議会への負担金の支出

【進捗状況】
・平成27年5月27日に全日本わんこそば選手権実行委員会総会が開催され，今年度の事業実施の準備を進めており，開催負担金を支出予定。
・平成27年6月24日に盛岡三大麺普及協議会総会が開催され，今年度の事業実施の準備を進めており，開催負担金を支出予定。

③盛岡デー等観光PR事業（誘客重点市場・物産販路新規開拓調査事業）

【事業概要】 観光目的の入込や物産販路開拓の可能性が高い大都市を誘客重点市場・物産販路の新規開拓先として，観光プロモーションや物産・観光展の開催を視野に，市場調査を行う。

【事業費】 1,000千円
【事業担当課】 観光課
【実施内容】 盛岡市の物産と観光展実行委員会への負担金の支出

【進捗状況】 市場調査内容等の検討や事業実施に向けた準備を進めている。

④盛岡デー等観光PR事業（北海道新幹線開業による観光交流・誘客促進事業）

【事業概要】 北海道新幹線の開業を控え，観光客誘致に向けたPR活動として，函館グルメサーカスへの出店を行う。

【事業費】 637千円
【事業担当課】 観光課
【実施内容】 函館グルメサーカスに出店に対する委託料等の支出

【進捗状況】 平成27年9月5日・6日に開催される「はこだてグルメサーカス2015」への出店に向けて準備を進めている。

⑤盛岡デー等観光PR事業（東北六都市連携による誘客・地域産品プロモーション事業）

【事業概要】 東北の観光振興に向けた，県庁所在地6市と祭り団体，商工団体で構成する誘客ネットワークでの共同事業を推進するため，負担金を支出する。

【事業費】 450千円
【事業担当課】 観光課
【実施内容】 東北六都市誘客ネットワークに対する負担金の支出

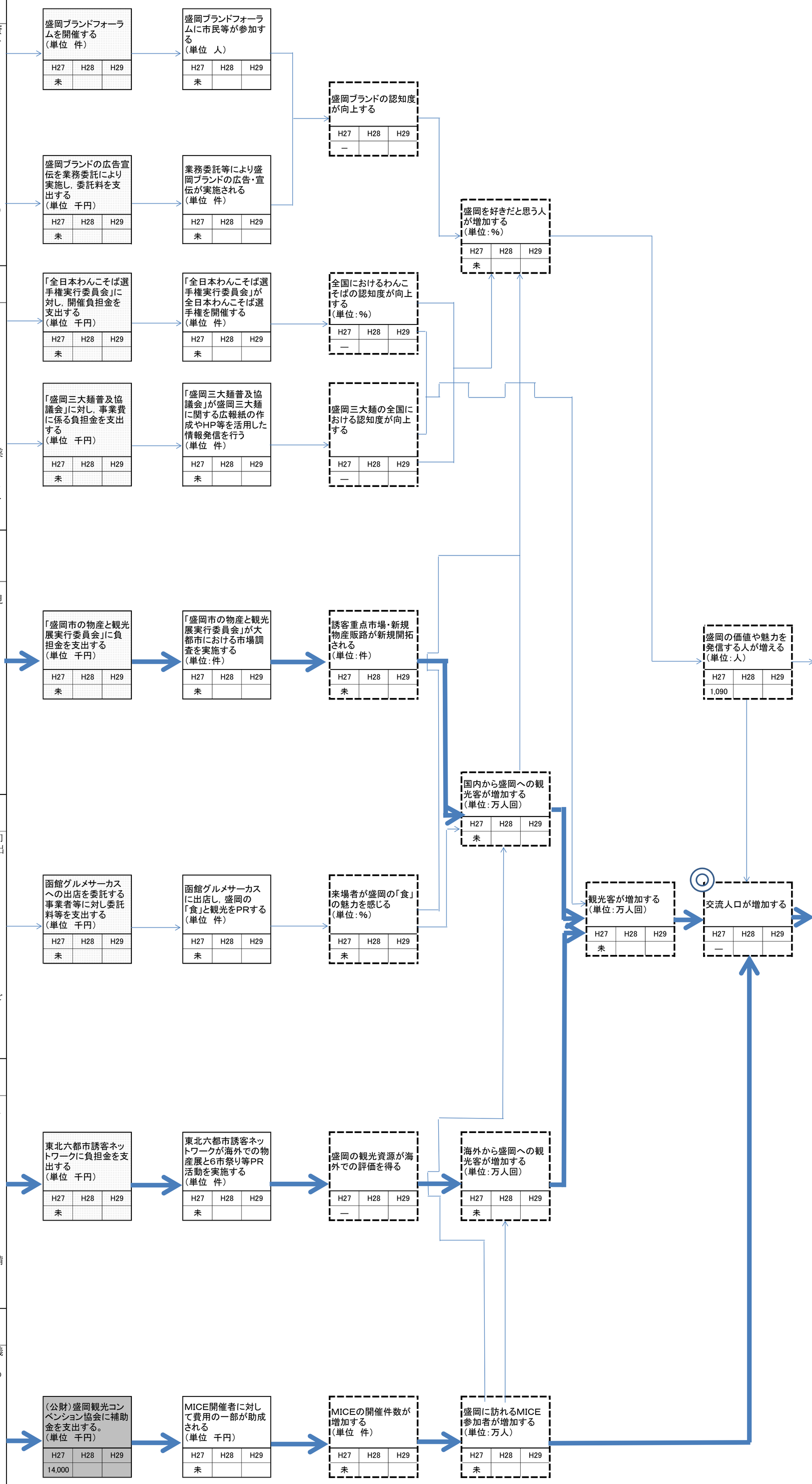
【進捗状況】 県庁所在地6市と祭り団体，商工団体で構成する誘客ネットワークにおいて事業実施の準備を進めている。

⑥MICE誘致推進事業

【事業概要】 市内を主会場とする一定規模以上の国際会議や全国規模のコンベンションなどに対して，開催費用の一部を助成する。東北最大の制度の創設し，市内の産業活動活性化を図る。

【事業費】 24,000千円
【事業担当課】 観光課
【実施内容】 MICEに係る補助金の支出

【進捗状況】 平成27年度補助金24,000千円のうち一部（14,000千円）を前金払で支出済である。



目指す成果

【期待する効果】
魅力ある観光資源と盛岡ファンづくりを通じて，多くの人が訪れるまちになる。

【対象】
・ 市民，国内外のひと
・ まち（盛岡市）

【意図】
・ 盛岡のきらり輝く価値や魅力に共感し，もっと盛岡を好きになってもらう。
・ 交流人口を増やすなどにより，まちに活力を生み出す。

【目標指標】
観光客入込数490万人回（29年度末）

【成果指標実績】

A
観光客入込数
（単位 万人回）

H27	H28	H29
―		

B
まちづくり評価アンケート調査「盛岡が好き」と答えた市民の割合
（単位 %）

H27	H28	H29
―		

C
地域ブランド調査「魅力度における盛岡市の順位」
（単位 位）

H27	H28	H29
―		